

2025年1月10日

ご家族・ご面会の方へ

厚生労働省および横浜市より、昨日（1月9日）、インフルエンザの発生状況について発表がありました。概要は、以下の通りです。

先月29日までに全国の医療機関から報告されたインフルエンザの患者数は1医療機関あたり64.39人で、現在の方法で統計を取り始めた1999年以降、最も多くなっています。横浜市でも60.35となり、先月より流行警報が継続しています。

学級閉鎖は小学校を中心に増加し、高齢者施設での集団発生、死亡例も報告されています。各施設での持ち込み防止や感染拡大防止対策を徹底しましょう。

当施設では、ほぼすべてのご利用者様・職員に対して、インフルエンザ予防接種を実施し、今のところ流行はみられておりません。

引き続き、職員一同、マスク着用・手洗い・うがい・清掃を徹底し、感染予防、早期発見に努めているところですが、より一層の対策として、面会制限を強化し、下記の方に限定いたします。

- 日常介護に携わっているご家族：配偶者（内縁含む）、兄弟姉妹、子、ただし、幼児・学生を除く
- 単身の方：甥・姪、法定代理人

上記に当てはまる場合につきましても、別途、事前に登録された方といたします。お身内・知人の方へもその旨をお知らせください。

面会の際の「マスク着用、簡易消毒剤による手指洗淨・消毒」については、引き続きご協力をお願いいたします（正面受付にございます）。

今後につきましては、感染拡大の状況、横浜市からの指示に従い、随時対応いたします。ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

介護老人保健施設
えきさい横浜